

第17回 百舌鳥・古市古墳群世界遺産学術委員会（議事要旨）

日時： 2023年7月11日（木）15：00～16：30

場所： ATC ホール 貸会議室 オズ棟6階 B8 会議室

出席委員： 和田委員長、岡田副委員長、稲葉委員、西村委員、福永委員、増田委員、
宗田委員

オブザーバー：文化庁文化資源活用課 鈴木調査官、松下係員

（※議題1～3：すべて公開）

【議題】

1 役員の選任（議事）

○和田委員を委員長に、岡田委員を副委員長に選任。

2 令和4年度事業について（報告）

（1）墳丘安定性調査

- 今回の調査は史跡のみで、構成資産の約半数にとどまる。宮内庁の管理する陵墓も含めた全構成資産の調査に向けて、関係機関で情報を共有の上、検討すること。
- 墳丘の変形は、築造以来長い年月を経て起こってきているものであるという点も明確にしたうえで、将来起こる可能性のあるリスクについて検討したほうが良い。
- 世界遺産委員会決議で示された追加的勧告の意図を踏まえて対応を検討すること。

3 令和5年度事業について（報告）

（1）堺市ガス気球事業について：

- ガス漏出の原因究明後、安全性が確認されて試行運航が開始される場合も、当初の計画通り1年間の試行運航を行い、遺産への正負の影響について検討すること。

（2）藤井寺市アイセルシュラホール観光拠点化事業について：

- 今年度の実施設計にあたっては、古市古墳群全体や世界遺産百舌鳥・古市古墳群全体を見渡した展示内容とできるよう、関係機関と調整すること。

（3）令和5年度の構成資産にかかる整備等の事業について：

- 「整備基本計画」作成にかかる百舌鳥、古市それぞれの委員会で議論された内容について、学術委員会に共有のうえ、意見聴取すること。